

受付番号

22

許可番号

大歯医倫 第 111117 号

研究課題名

当科における WHO 歯原性腫瘍新分類（2017）の臨床学的検討

研究責任者

辻 要

申請者

北吉 麻理奈

研究終了日

2023 年 3 月 31 日

所属

歯科麻酔学講座

所属

歯学研究科 口腔外科学専攻

職名

助教

職名

大学院 2 年生

申請の概要

歯原性腫瘍とは、歯の発生に関与する組織に由来する顎顔面口腔領域に特有の腫瘍で、比較的まれな病変である。確定診断に至るまで困難なこともしばしばあり、治療に関しては再発率が比較的高い腫瘍もあり、施設により治療法が異なることも多い。歯原性腫瘍分類は、1971 年に WHO が初めて発表してから、1992 年、2005 年にその臨床病態や病理組織学的所見などをもとに改訂されており、今回 2017 年に新分類が発表された。新分類の発表から約 3 年が経過するが新分類に関する報告は散見されるのみである。今回、1994 年 4 月から 2019 年 3 月までの 25 年間に大阪歯科大学口腔外科 1 科を受診し、病理組織学および画像診断にて歯原性腫瘍と診断された症例に関して、2017 年 WHO 歯原性腫瘍新分類に基づいて、頻度、性別、年齢、発現部位、主訴、治療法等に関して分析し、過去に報告された文献と比較し検討する。本研究で当科における歯原性腫瘍の臨床データを分析することにより、今後の歯原性腫瘍の診断および治療の一助となることが期待される。